

佐久市総合計画審議会（第3回） 会議録

日時：令和2年12月24日（木）

午前10時30分～

場所：佐久市役所議会棟 全員協議会室

【出席者】堀内会長、丸山副会長、吉沢委員、桃井委員、堤委員、伊坂委員、井出（時）委員、相馬委員、大島委員、小池委員、春原委員、土屋委員、宇治川委員、藤牧委員、小林（壽）委員、沖津委員、金澤委員、駒村委員、小林（直）委員、市川委員、田原委員、依田（今）委員、小畑委員、笠井委員、依田（ま）委員、木内委員
以上26名

【事務局】畠山企画部長、若林企画課長、木下企画調整係長、井出主任、大井（実）主任、金澤主事、大内主事

○協議事項等

次第

1 開会

2 議事

（1）第二次佐久市総合計画後期基本計画策定基礎資料について
質疑、意見

事務局	《資料1に基づき説明》
会長	説明ありがとうございました。事務局から説明がありましたが、ご質問等ございますか。後の審議に向けて、各委員には資料をご確認いただき、何か意見があれば事務局に伝えていただきたいと思います。よろしいでしょうか。 (特になし)
会長	それでは、（2）第二次佐久市総合計画後期基本計画市民アンケート結果について、説明をお願いします。

（2）第二次佐久市総合計画後期基本計画市民アンケート結果（速報）について
質疑、意見

事務局	《資料2に基づき説明》
-----	-------------

<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。アンケートに関して、今回は速報としてまとめていただきました。また、これから各委員の皆さんにおいては、しっかりと見ていただいた上で、どのような分析、クロス集計等が必要かの判断を仰いでいくとありました。</p> <p>説明を受けて何か質問等ありますか。</p>
<p>委員</p>	<p>回答率はいつもこの程度ですか。私は低いと思っています。</p>
<p>事務局</p>	<p>今回は、いつもより高い回答率となっています。市としてもできるだけ回答いただけるよう督促、お願いをしています。</p> <p>なお、統計的に見ても、サンプル数に問題はありません。</p>
<p>委員</p>	<p>市民との協働の面から、関心の高さの面が反映されると思います。これだけしか戻らないということに関しては、どう考えていますか。</p> <p>併せて、もっと回答率を上げる方法を検討していますか。</p> <p>市民の意見を聴取するという面において、佐久市のホームページに意見募集等があると、締切日前に削除されていることがかなり見受けられました。そのため、「市はあまり市民の意見を聞きたくないのかな」と思ってしまいます。</p> <p>アンケートの方法に問題があるのか、その他問題があるのか、それとも回答者に回答できない事情があるのか、もう少し把握してもよいと思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>当然、市として、アンケートにより市民の声を聴こうとするため、できるだけ母数はあるほうが良いと思っています。ご回答いただけないところには督促をする等の工夫はしています。</p> <p>しかしながら、アンケートの設計が、資料のとおり、アンケートの項目数が多く、施策の満足度、重要度から始まり、総合計画の策定に向けて力を入れる分野をうかがうような形になっています。このようなところも、ご回答をいただけない要因の一つではないかと考えています。</p> <p>いただいたご意見は非常に重要なところかと思しますので、市としても様々なアンケートを行っていますが、出来るだけ回答率を上げるような工夫をしていきたいと考えています。</p>

	<p>例えば、他の自治体ですと、まち・ひと・しごと創生総合戦略における転出者へのアンケートで、回答率を上げるために、クオカード 500 円を抽選で差し上げるということを実施しているところもあります。これは、市民の皆様を金で釣るといふことになりかねませんので、できるだけ督促をして、丁寧に説明することとしています。今後もできるだけ、様々な形で工夫していきたいと思ひます。</p>
<p>会長</p>	<p>他にありますか。</p>
<p>委員</p>	<p>資料 1 についてですが、よろしいでしょうか。</p> <p>162 ページの財政力指数についてです。これは高い方がよく、1 であれば、交付税の不交付団体になると理解しています。そう考えると、佐久市は決して良くありません。</p> <p>一方、経常収支がだんだん上がってきていますが、県内他自治体と比較すると、良い方です。役所の経費のかけ方については、民間と違ひますが、指数的に上がっていくのはよくないと考えていますが、そのような理解でよろしいでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>財政力指数は、委員のおっしゃられたとおひり、1 を超えると不交付団体となります。つまり財政力が高く、交付税に頼らなくても、自主財源で運営ができる団体ということになります。当市は 0.5 と 19 市の中でも低く、歳入における割合でも、市税と交付税が同じくらいになっています。産業界の方にも、市も支援しながら、強くなつていただけると市の財政も強くなるのではないかと考えています。</p> <p>また、経常収支比率につきましては、人件費や公債費、扶助費などの経常的・固定的な経費に、地方税や地方交付税などの経常的な収入がどの程度充当されているかを比率で示しています。経常収支比率が高くなれば高くなるほど、財政の柔軟性が落ちるといわれています。そのような中、佐久市は 19 市のなかでもよい方であると認識しています。</p>
<p>委員</p>	<p>見方を変えれば、様々な場所に補助をしていただいているということも言えます。理解いたしました、ありがとうございます。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。その他はいかがですか。</p>

会長	<p>(特になし)</p> <p>では、次に、(3) 意見聴取について説明をお願いします。</p>
----	---

(3) 意見聴取について
質疑、意見

事務局	<p>《資料3に基づき説明》</p>
会長	<p>ただいまの説明について、何かご質問ありますか。例えば、このような場で、こういったことを聞いてほしい等ございますか。</p>
委員	<p>資料3と前の資料2に関連する件です。意見聴取について年代を分けてそれぞれ行ってきていると思います。先ほど、アンケートの中間報告で、詳細な分析が未実施であると報告がありました。後期基本計画の策定に向けての資料と考えた際、各年代がそれぞれの設問に対してどのような傾向が出ているのか、要するに、各年代が市にどのような課題があると考えているのかを分析する必要があると思います。</p> <p>また、合わせて、各意見聴取とアンケート結果を比較した際にどのような相違があるのか、またないのか、そのあたりの分析をした上で、これからの施策を考えていくことが重要であると考えています。細かい点は必要ないので相対的にどのような方向であるのか、そのあたりが見える資料があると、委員が検討するというより、市が施策を作っていく際の重要な観点になると考えています。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。いただきましたご意見は、分析等に活かさせていただきます。</p> <p>また、年代ごとの傾向についても色濃く見えるように分析を進め、委員の皆様へ提示できるよう勧めていきたいと思っています。</p>
会長	<p>他にいかがですか。</p> <p>(特になし)</p>

会長	ご意見等無いようですので、次に、(4) その他に入りたいと思います。
----	------------------------------------

(4) その他
質疑、意見

会長	全体を通じて何かありますか。 (特になし)
会長	無いようですので、事務局からお願いします。
事務局	委員の皆様には年末のお忙しい中、お集まりいただき、誠にありがとうございます。また、この度は貴重なご意見をいただき、改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。 次回でございますが、来年3月中旬を予定しております。日程が決まり次第、改めて通知をさせていただきますのでよろしくお願いいたします。 本日は大変ありがとうございました。

3 閉会